ミニハンディキャブ

『てんとう虫号』発車

―車イスのまま乗れる軽自動車―

「新潟にも車イスのままで乗れる軽自動車ミニハンディキャブを走らせよう」と、ボランティアなどで作っている〝ミニハンディキャブ運営委員会準備会〟では、一年半にわたる募金活動が実り、さる五月二十二日、「てんとう虫号」の出発式を市社会福祉センターで行いました。

車イスの障害者などが外に出るには、リフト付福祉タクシーや市のリフト付福祉バスなどを利用していました。しかし、タクシーは経費がかさみ、バスも個人ではなかなか利用しにくい現状でした。そこで障害者が気軽に外に出られるようにと、ボランティアなどが市民に呼びかけ実現したものです。街頭募金で三千八万円、寄付が百二十二六万円、合計百六十四万円余が集まりました。

「てんとう虫号」は、ダイハツハイゼットを車イス用に改造したもので、価格は約百三十八万円（諸経費込み）。

車イスのまま乗り降りができるように、スロープを長くし、一台は乗ったまま、もう一台はたたんで乗ることができます。定員は四人。社会福祉センターに常駐しています。

「てんとう虫号」を利用するには、同日発足した〝新潟ミニハンディキャブ友の会〟（高橋勝太郎委員長）の会員（年会費百円）になってもらいます。使用料は一時間五十円（一日六百円）とガソリン代を負担すればよいことになっています。

車イスで乗ったままとたたんで一台乗れる「てんとう虫号」

同会では「てんとう虫号」の運転ボランティアを求めています。現在、同ボランティアは五人おり、土・日曜日を中心に活躍しています。しかし、平日や夜間などはボランティアが足りず困っています。空いている時間・曜日を登録してもらい、利用者に応じて活動するものです。運転も軽自動車ですごく簡単、普通免許でできます。

なお、同会では「てんとう虫号」の安全運転講習会を次のとおり開きます。これからやってみようと思っている人、ぜひおいで下さい。

日時　六月二十七日正午～午後三時半

会場　中央自動車学校（紫竹山一）

内容　①車イスの操作法②「てんとう虫号」の使用法・安全運転講習

参加費　百円（当日受付にて）

申し込み　市ボランティアビューロー内、ミニハンディキャブ友の会事務局（☎43―三四三七〇）へ

運転ボランティア募集中！

―安全運転講習会を実施―

アメシロ防除▼薬剤散布に注意

市内の市所有の公園、街路樹、その他公共施設のアメシロ防除は、市防除対策室が主体となって、六月下旬から七月上旬と、八月下旬から九月上旬に被害の発生状況に応じて薬剤散布を行います。使用する薬剤は、ディプテレックス乳剤を水で千倍程度に薄めたもので、散布時は霧状になります。毒性の低い薬剤ですが散布対象となる樹木に近接した家や散布区域を通行する人は、次のことに注意して下さい。

薬剤散布がお宅に近づいたら

①洗たく物、飲食物、小鳥などは、家屋内に取り込むこと。

②家屋の戸、窓を締めて、薬剤が家屋内に入り込まないようにすること。

③養魚池は覆いをして、薬剤が入らないようにすること。

④隣近所、声を掛け合い、散布機が近づいたことを知らせ合うこと。

⑤付近を通行する人も、薬剤にかからないように散布機および薬剤の散布する区域に立ち入らないで下さい。

⑥散布後三十分位は、薬剤散布をした樹木から、薬剤のしずくが落ちますので、その樹木の下は立ち入らないで下さい。もし、薬剤が皮膚に付いたら場合は、石けんで皮膚を洗って下さい。

次の路線の街路樹は交通量が多いので早朝（五時～七時）に薬剤散布を行います。

西堀通（ヤナギ）、東港線（ヤナギ）、万代橋東詰め～昭和大橋東詰め、（ヤナギ）、花園町～弁天町（ヤナギ）、鳥屋野湖畔（サクラ）、駅寨幹線（ケヤキ）、日本鋼管前～藤見町（プラタナス）

また、西海岸保安林内のニセアカシア林の防除は、早朝四時から正午まで行います。ただし、この場合は、薬剤はディプテレックス粉剤を使用します。

上記以外の市道の街路樹、公園、その他市の公共施設のアメシロ防除は午前九時から午後四時半の間に実施します。ご注意下さい。

「児童手当現況届」を受付中

児童手当の「現況届」を受付中です。この届を出さない場合は、六月分以降の手当が支給されませんので、忘れず付近の家から出て来た男の人が「家はどこ？」と問いかけ、紙に入れてひねったお菓子を私の手にのせてくれた。「報時塔のそば…」と私は答えた。道に迷ったらこう言うように母から教えられていた。

男の人に送られて、れんが造りの報時塔が見えて来るとまた涙がこみ上げた。お礼が言いたいと母に連れられて鏡橋まで行ってみたがわからずじまいだった。

定かでない幼い日の記憶の中で、そのお菓子の甘味とともにこの事がはっきりと思い出される。

届け出期間　六月三十日まで

届け出先　市役所二階ロビーまたは各地区事務所厚生係。

持参品　児童手当認定通知書、印鑑、受給者の年金証書、健康保険証（今年から必要ですので忘れずに）、銀行の預金口座番号

※昭和五十七年一月二日以降新潟市に転入された受給者は前住所地の市町村長が発行する「昭和五十七年度分児童手当用所得証明書」も必要です。

特例給付の児童手当の受給該当者は

新規請求手続きを

児童手当は次の要件に該当する場合、申請された翌月から支給されます。申請されていない方は、手続きをして下さい。

受給要件　十八歳未満の児童を三人以上養育しており、そのうちの一人以上が義務教育終了前の児童であり、申請の前年の所得が一定額に満たないこと。

支給額　三人以上の児童のうち、出生順に数えて三人目以降である義務教育終了前の児童一人につき月額五千円（市町村民税の所得割額のない人は七千円）が支給されます。

持参品　「現況届」と同じ

昭和57年度所得限度額表

扶養親族数	所得制限限度額	特例給付所得限度額表
0　人	1,228,000円	1,228,001～2,580,000円
1	1,518,000	1,518,001～2,870,000
2	1,808,000	1,808,001～3,160,000
3	2,098,000	2,098,001～3,450,000
4	2,388,000	2,388,001～3,740,000
5	2,678,000	2,678,001～4,030,000
6	2,968,000	2,968,001～4,320,000
7	3,258,000	3,258,001～4,610,000

※昭和57年6月分から適用

石山地区が全市優勝

～56年度ファイヤーコンテスト結果～

優良防火連合会…市長表彰

▽全市優勝　石山地区（田中政次会長）▽東一位　流作場地区（川崎昇之助会長）▽東二位　中地区（新野松二会長）▽東三位　四松

優良町内防火協会…会長表彰

▽流作場地区　小竹真蔵▽中地区　鶴巻松次▽木戸地区　高山正二▽鳥屋野地区　大阪義喜▽石山地区　高山三作▽西第一地区　金内義享▽西第三地区　渋谷和樹▽磯地区　大谷メ三▽西第七地区　長井友次郎▽関屋浜浦地区　外川尚弘▽関屋本村地区　茂野典吉▽関屋大川前地区　山崎土

表彰

▽中地区　白銀町内会自警部▽木戸地区　牡丹山七区防火協会▽鳥屋野地区　紫竹山自治会▽西第三地区　営所通一番町町内会▽磯地区　住吉町防火協会▽西第七地区　西受地町▽西第八地区　早川町三丁目・田町一丁目・田町二丁目防火協会▽関屋浜浦地区　信濃町第一区自治会

防火功労者…会長表彰

▽鶴巻松次▽高山正二▽鳥屋野地区　大阪義喜▽石山地区　高山三作▽西第一地区　金内義享▽西第七地区　長井友次郎▽関屋浜浦地区　外川尚弘▽関屋本村地区　茂野典吉▽関屋大川前地区　山崎土

憲法学習会

―憲法と教科書―

日時　6月20日午後1時半～4時
会場　中央公民館4階
会費　200円（当日会場へ）
講師　伊藤靖子（高志高校教諭）
申し込み　直接会場へ
問い合わせ　真田マツエ（☎67―6688）へ

キャンプソングセミナー

～覚えよう！世界のキャンプソングを～

日時　6月27日午前10時～午後3時半
会場　鳥屋野地区公民館4階ホール
参加費　1,500円（昼食・資料代）
定員　100人（先着順）
講師　会津道子（ボーイスカウト日本連盟音楽委員）
申し込み　電話で市社会教育課（☎25―1000）、またはガールスカウト新潟支部阿部（☎29―5454）へ

講演会「脳性マヒ児の動作訓練」

脳性マヒ児をお持ちのお母さん、肢体不自由児教育に関心をお持ちの方へ

日時　6月27日午前10時～正午
会場　市社会福祉センター（八千代1）
講師　高橋良幸（山形大学教授）
問い合わせ　新潟心理リハビリテーション協会結城（☎22―5794午後7時以降）へ

ちびっ子　笹だんご・ちまきづくり講習会

日時　6月27日午前10時～正午
会場　鳥屋野地区公民館
対象　小4年生以上の児童20人（先着順）
持参品　材料費1,000円、エプロン、三角きん
申し込み　電話で鳥屋野地区公民館（☎85―2371）へ

気軽に語ろう！　がんの『相談会』

―がんの子供を守る会―

がんで療養中のお子さんをお持ちの方、かつてお子さんの療養で貴重な体験をされた方、お互いに交流しましょう。

日時　6月20日午後1時～4時
会場　市社会福祉センター4階（八千代1、☎43―4366）
内容　映画、座談会（助言者、新大小児外科医師・県立ガンセンター小児科医師）

親と子のための　アンサンブルコンサート

〈入場無料〉

日時　6月20日午後1時半～3時
会場　鳥屋野地区公民館
演奏　新潟フィル・ハーモニー吹奏楽団
曲目　闘牛士のマンボ、二人だけ、ほか
問い合わせ　打越（☎44―1716）へ

石けん・衣類・手芸品・手づくりお菓子…　不用品・手づくりもの恒例バザー

日時　6月20日午後1時～2時半
会場　中央公民館5階ホール
問い合わせ　新日本婦人の会新潟支部（☎28―7732）へ

献血車「ゆうあい号」

月日	時間	会場
6・13	午前9時半～午後3時	曽野木連絡所
6・14	午前9時～午後4時	清水食品㈱（紫竹高通り）
6・15	午前8時45分～11時半	新交ストアー㈱（帝西3）
6・15	午後1時～3時半	建設会館（学校町2）
6・16	午前9時～正午	旭カーボン㈱（縄島2）
6・16	午後1時半～3時半	福田組モータープール（紫江町3）
6・18	午前9時～正午	新潟県商工会館（堀之内）
6・18	午後1時～3時半	山下家具流通センター（出来島）
6・19	午前10時～午後4時	ジャスコ野積店前（新潟八千代ライオンズクラブ）

※正午から午後1時まで受け付け休み

なーんみ広場

今は昔、鏡橋のこと

高橋　フミ（女池新栄町）

そこに鏡橋があったことを印す碑が建ったことは知っていたが、初めてこの手で触れてみて、幼いころになじんだ他門川の風景がしんきろうのように浮んできた。

流れるともない川面に春になると柳が明るい緑の糸を垂れ、表通りの米問屋へ荷を運んで来た馬が柳につながれて所在なさそうに尾を振って虫を追っていた。

川岸につながれている舟を渡り歩いて川の中へ落ちた男の子を、米問屋のご主人が飛び込んで助けて下さったこともあった。

川上市長の随想集「ななかまどの実」に書かれた他門川の様子がなつかしく、堀という堀が想められた今一本位残しておきたかった、と結んでおられた。

鏡橋にはこんな思い出がある。一人でお使いにやらされた帰りだった。バスから降りて鏡橋の上で川の上と下がわからなくなってしまった。どっちを向いても川面に緑色の柳の枝が垂れ下っている。

心細くて泣いていると、付近の家から出て来た男の人が「家はどこ？」と問いかけ、紙に入れてひねったお菓子を私の手にのせてくれた。「報時塔のそば…」と私は答えた。道に迷ったらこう言うように母から教えられていた。

男の人に送られて、れんが造りの報時塔が見えて来るとまた涙がこみ上げた。お礼が言いたいと母に連れられて鏡橋まで行ってみたがわからずじまいだった。

定かでない幼い日の記憶の中で、そのお菓子の甘味とともにこの事がはっきりと思い出される。